

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

1. 化学品及び会社情報

製品名 スラッジキラー
 製品コード SK-410-10
 提供者 アネスト岩田株式会社 営業本部 / 国内営業部
 住所 〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176 番地
 連絡先 電話番号 045-591-8001 FAX 番号 045-590-1172
 緊急連絡先 アネスト岩田株式会社 コーティング事業部
 コーティングシステム部 装置技術開発グループ
 電話番号 045-591-1119 FAX 番号 045-591-1137

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響：

GHS 分類

<物理化学的危険性>	区分に該当しない又は分類できない
<健康に対する有害性>	
急性毒性（経口）	: 分類できない
急性毒性（経皮）	: 分類できない
急性毒性（吸入）	: 分類できない
皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分 1
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 区分 2
発がん性	: 区分 1A
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分 1
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 区分 1
誤えん有害性	: 分類できない
<環境に対する有害性>	
水生環境有害性 短期（急性）	: 分類できない
長期（慢性）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

<ラベル要素>

絵表示：



注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: 重篤な眼の損傷 発がんのおそれ 遺伝性疾患のおそれの疑い 臓器の障害（呼吸器系）

長期間にわたる、または反復暴露による

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

臓器の障害（呼吸器系、腎臓、不特定）

<注意書き>

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
取扱い後は、よく手を洗うこと。

【応急措置】

皮膚刺激が生じた場合： 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合： 水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合： 医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。
暴露または暴露の懸念がある場合： 医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。
火災の場合には、火元への供給源を断ち、適切な消火剤を使用して消火すること。

【保管】

容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物/容器を廃棄物処理法（廃棄物及び清掃に関する法律）、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理すること。

【使用上の注意】

安全データシート（SDS）を参照して下さい。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
官報公示整理番号（化審法） : 既存
官報公示整理番号（安衛法） : 既存
成分及び含有量 :

成分	含有量 (%)	CAS No.
ベントナイト等	100	非公開
うち、ベントナイト由来シリカ	44	非公開
うち、アルミニウム水溶性塩	10~15	非公開

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

目に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の処置を受ける。
この製品が目に入った場合、一刻も早く洗浄を始め、
入った製品を完全に洗い流す必要がある。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分であると不可逆的な眼の障害を生ずる恐れがある。

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ 1~2 杯の水または牛乳を飲ませる。
直ちに医者への処置を受ける。無理に吐かせてはならない。
被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 粉末消火薬剤、消火薬剤、二酸化炭素
 使ってはならない消火剤 : 情報なし
 特有の危険有害性 : 火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出する。
 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
 消火作業は、可能な限り風上から行う。
 周囲の設備などに散水して冷却する。
 消火のための放水等により、製品もしくは化学物質が
 河川や下水に流出しないよう適切な措置を行う。
 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を
 着用する。燃焼ガスには一酸化炭素、NO_x、SO_x等の有毒
 ガスが含まれるので、消火作業の際には煙の吸入を避ける。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
 保護具及び緊急時措置 : 作業には必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
 多量の場合、人を安全な場所に避難させる。必要に応じた換気
 を確保する。
 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
 封じ込め及び浄化の方法
 及び機材 : 電気掃除機（真空クリーナー）、ほうきなどを使用して回収する。
 粉塵が飛散しないようにして取り除く。
 微粉末の場合は、機器類を防爆構造とし、設備は静電気対策を実
 施する。
 水分を含んだものは、オガクズ、砂等をまぶしてウエスで拭取る。
 二次災害の防止策 : 床に漏れた状態で放置すると滑り易くスリップ事故の原因となる
 ため注意する。付近の着火源となるものを速やかに除くと
 ともに、消火剤を準備する。火花を発生しない安全な用具を使用
 する。

7. 取扱い及び保管上の注意

<取り扱い>

技術的対策 : 取り扱い場所の近くに洗眼及び身体を洗浄のための設備を
 設置する。
 安全取扱注意事項 : 粉塵を吸入しないよう防塵マスクを着用する。
 作業場の換気を十分に行う。必要に応じて局所排気を行う。
 強酸化剤との接触を避ける。
 眼及び皮膚への接触を避ける。

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

<p>接触回避</p> <p><保管></p> <p>適切な保管条件</p> <p>安全な容器包装材料</p>	<p>保護眼鏡、保護手袋などの適切な保護具を着用すること。 取扱い後は手、顔などをよく洗い、うがいをする。 粉塵爆発の危険性も考えられるので、大量の取扱いには注意する。 機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。 : 安定性及び反応性」の章を参照。</p> <p>: 通気の良い乾燥した屋内（5～35℃）で密閉し保管する。 水、雨漏れに注意する。 紙袋であり、破袋を防ぐため、乱暴な取り扱いをしない。 : 製品使用容器に準ずる。</p>
---	--

8. ばく露防止及び保護措置

<p>設備対策</p> <p>管理濃度</p> <p>許容濃度</p> <p>日本産業衛生学会（2019）</p> <p>ACGIH（2015）</p> <p><保護具></p> <p>呼吸用保護具</p> <p>手の保護具</p> <p>眼、顔面の保護具</p> <p>皮膚及び身体の保護具</p>	<p>: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 蒸気、ヒューム、ミスト又は粉塵が発生する場合は、局所排気装置 を設置する。機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。</p> <p>: シリカ 2.68 mg/m³ 管理濃度E (mg/m³) = 3.0 / (1.19 Q+1) Q : 当該粉塵の遊離ケイ酸含有率 (0.1%)</p> <p>吸入性結晶質シリカ 0.03mg/m³ 第3種粉塵 2mg/m³ (吸入性粉塵) 8mg/m³ (総粉塵)</p> <p>: シリカ (Silica, Crystalline-alpha-Quartz) TWA 0.025mg/m³ (Respirable fraction) 発がん性評価 A2 : ヒトに対して発がん性が疑われる物質。 粉塵 (PNOS : Particulates Not Otherwise Specified) TWA 3mg/m³ (Inhalable fraction) 10mg/m³ (Total dust)</p> <p>: 防塵マスク</p> <p>: 不浸透性（耐薬品、耐油）保護手袋</p> <p>: ゴーグル型または全面保護眼鏡</p> <p>: 静電防止加工長袖作業衣</p>
--	--

9. 物理的及び化学的性質

<p>物理的状態</p> <p>色</p> <p>臭い</p> <p>融点／凝固点</p> <p>沸点又は初留点及び沸騰範囲</p> <p>可燃性</p> <p>爆発下限及び爆発上限界/可燃限界</p> <p>引火点（測定方法）</p> <p>自然発火点</p> <p>分解温度</p>	<p>: 粉末</p> <p>: 淡黄色～灰色</p> <p>: わずかに特異な臭いがする。</p> <p>: データなし</p> <p>: データなし</p> <p>: データなし</p> <p>: 上限： データなし 下限： データなし</p> <p>: 示さず</p> <p>: データなし</p> <p>: データなし</p>
---	---

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

pH (測定条件)	: 約 9.0 (1%水懸濁液)
動粘性率	: データなし
溶解度	
水溶解性	: 不溶 (一部溶解)
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重	: 約 0.76 (嵩比重)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
その他のデータ	: データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常の取扱い条件においては安定。
反応性	: 自己反応性なし。
危険有害性反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 粉塵爆発の危険性も考えられるので、大量の取扱いには注意する。
混蝕危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし
その他	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: データなし
急性毒性 (経皮)	: データなし
急性毒性 (吸入)	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: データなし 混合物の濃度限界値より 区分1
呼吸器感受性又は皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし 混合物の濃度限界値より 区分2
発がん性	: データなし 混合物の濃度限界値より 区分1A
IARC	: シリカ (石英 (結晶)) 1: ヒトに対して発がん性を示す。
NTP	: シリカ (石英 (結晶)) K: ヒト発がん性があることが知られている物質。
日本産業衛生学会	: 結晶質シリカ 1: ヒトに対して発がん性があると判断できる物質
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	
	: データなし 混合物の濃度限界値より 区分1
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	
	: データなし 混合物の濃度限界値より 区分1
誤えん有害	: データなし

12. 環境影響情報

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

生態毒性	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし
その他	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
汚染容器・包装	: 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物及び清掃に関する法律）及び、関係法規・法令を遵守して適正に処理する

14. 輸送上の注意

国際規則	: 航空輸送は IATA 及び、海上輸送は IMDG の規則に従う。
国連分類・国連番号	: 国連の分類基準には該当しない
海洋汚染物質	: 非該当
国内規則	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法および海洋汚染防止法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	: 「漏出時の措置」及び「取扱い及び保管上の注意」の章を参照 容器の破損、漏れがないことを確かめる。荷崩れ防止を確実に行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

15. 適用法令

国内適用法令	
化学物質管理促進法	: 該当しない。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	: 特定化学物質、監視化学物質に該当しない。
労働安全衛生法	: 表示・通知義務対象物質 No. 37 アルミニウム水溶性塩 No. 165 の 2 結晶性シリカ (<7.5%) 粉じん障害防止規則
毒物及び劇物取締法	: 該当しない。
消防法	: 該当しない
高圧ガス保安法	: 該当しない。
火薬類取締法	: 該当しない。

安全データシート(SDS)

製品名:SK-410-10 スラッジキラー

船舶安全法	: 該当しない。
航空法	: 該当しない。
じん肺法	: 対象物質

16. その他の情報

作成 : 2011 年 10 月 27 日

改定 : 2022 年 5 月 24 日

引用文献

- ・ GHS に基づく化学品の分類方法 JIS Z 7252: 2019
- ・ GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z 7253: 2019
- ・ GHS 分類結果データベース、 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作製しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。